

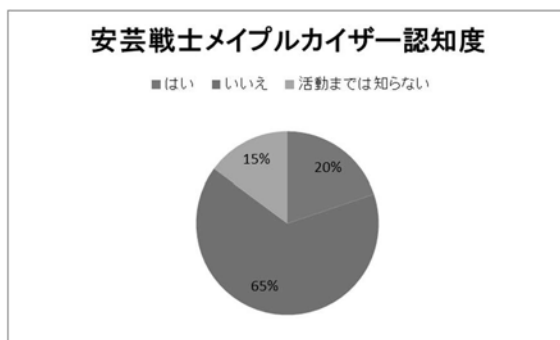
オレンジリボン普及イベント第1回市民公開講座
NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク共催、看護学部共催、呉市後援
事業報告

加藤重子、林 君枝、山内京子、大塚 文、森田克也

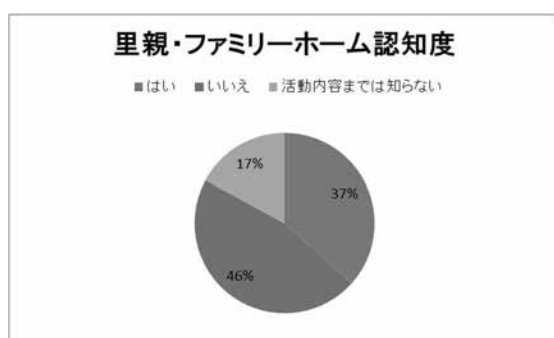
1. 日 時 : 平成 28 年 10 月 8 日 13 時半～15 時半
2. 場 所 : 広まちづくりセンター3 階
3. テーマ : 「防ごう子ども虐待、地域で支えよう親と子」
～子ども虐待防止と通告（通報）の正しい知識を得るとともに
地域で支える人がいることを理解するために～
4. 企画、運営：すべてボランティアサークルにより実施
手話通訳 呉市派遣事業 佐伯精子、神辺幸成
オリエンテーション：1 年 森脇未来
司会：2 年 石津朱里
サークル長挨拶 : 3 年 片山貴博 、活動紹介とオレンジリボン活動月間紹介
コーラス：阿賀地区の活動の女声合唱団 ラ・フルーラ
指揮 藤賀先生、ピアノ山本優子
広島県呉南特別支援学校校歌、
(対応 1 年 松田友梨 松岡美咲、根津かすみ)
学部長挨拶 山内京子
シンポジウムと交流：(会場係、マイク、撮影、 1 年 森脇、松岡、根津)
ファシリテーター : 2 年生 土井彰子 土本明日香
シンポジスト : 呉市子育て課 山口弥生、広島県呉南特別支援学校長 古谷晶江
(敬称略) 稲垣ファミリーホーム 専門里親 稲垣りつ子
呉市主任児童委員 沖本八洲子
NPO法人 ピピオ子どもセンター理事長 鵜野一郎、
安芸戦士メープルカイザー
新サークル長挨拶 : 2 年 土井彰子
5. 参加者
来賓 教育委員会 、元呉市議会議員
呉市民生委員 、非常勤講師 ほか
新老人の会 元校長 、元養護教諭 、女性合唱団ラ・フローラ ほか
一般 呉市民、広島県民、安芸戦士メープルカイザーマネージャー

6. アンケート結果： 配布 232 枚、回収 154 枚 回収率 66.3%

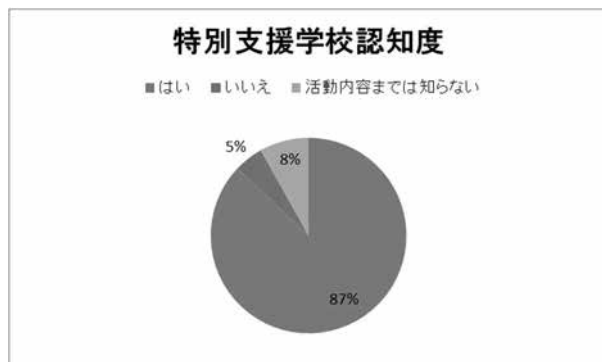
(1) シンポスの活動・役割の認知度



広島県公認キャラクター 安芸戦士メイプルカーザーの認知度は、20%であった。

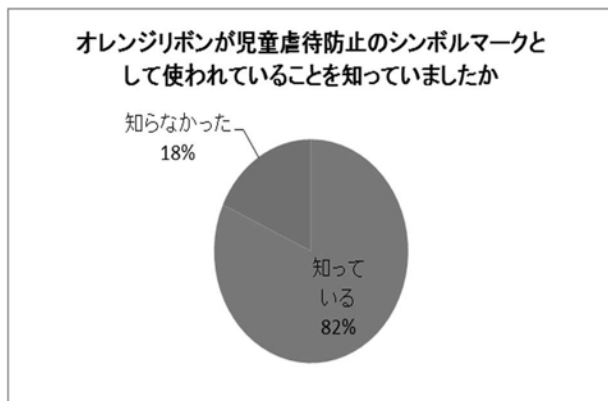


里親・ファミリーホームの認知度は、37%であった。



特別支援学校の認知度は、87%であった。

(2) オレンジリボンの認知度



オレンジリボンの認知度は82%であった。

(3) 参加者の感想

- ・主任児童委員や呉市子育て支援課の働きを知り、母親が一人で悩まないような関わりを持てるような取り組みがもっと広がればいいなと思った。
- ・里親制度について興味があったので話が聞けて嬉しかったです。できれば、将来里親になりたいと改めて思いました。
- ・具体的な体験談や、今まで知らなかった制度を学ぶことが出来ました。メイプルカイザーさんの実体験が聞けたり、活動内容が知れてよかったです。
- ・ファミリーホームなど知らなかったことを知ることができ貴重な体験ができました。児童虐待防止のために自分ができる事は何かを考えたいと思いました。
- ・呉の地域で、実際に児童に関わっている方々のお話を聞くことができとてもよかったです。このような機会を提供してくださりありがとうございます。学生の方が虐待防止に興味を持ちこのような活動をされていることに感動しました。今後も、続けてほしいです。お疲れ様でした。
- ・児童虐待は社会生活に大きく影響しているように思います。大人が、「気持ちのゆとりがなくなることで、「子どもとの関係」も崩れてくると思うので、家庭を重視できるような社会づくりを地域全体で築き上げることができればと思います。また、虐待は、様々な面で引き起こされるので、表に出ない虐待もあるので、目をしっかり向ける必要があるように感じています。家庭の枠を越えて地域全体での取り組みを願っています。
- ・学生さんが主催されたことが素晴らしいことです。家庭子どもセンターが縮小される中で（大きな不満があり）こうした市民の力をつけていくことが大切です。ほんとうに学生さんありがとうございました。ほか、たくさんのご意見をいただきました。

7. 会場の様子

指揮 藤賀醇子先生、ピアノ 山本優子氏、女声合唱団 ラ・フローラの皆様





上記写真 右から学生ファシリテーター 2年本明日香、土井彰子、
シンポジスト 呉市子育て支援課 主査 山口弥生、
広島県呉南特別支援学校長 古谷晶江、呉市主任児童委員 沖本八洲子、
稲垣ファミリーホーム 専門里親 稲垣りつ子
NPO 法人 ピピオ子どもセンター理事長鵜野一郎、安芸戦士メープルカイザー

会場の様子



呉市派遣事業手話通訳 神辺幸成氏、
サークル長 3年 片山貴博



広島広島県呉南特別支援学校長
古谷晶江氏

シンポジスト発言の様子
呉市子育て支援課 主査 山口弥生氏



呉市主任児童委員
沖本八洲子氏



稲垣ファミリーホーム
専門里親 稲垣りつ子氏



NPO法人ピピオ子どもセンター
理事長 鶴野一郎氏、
右 安芸戦士メープルカイザー



それぞれのお立場から発言がありました。

ファシリテーター

2年 土本明日香、土井彰子



シンポジウム呉市派遣事業手話通訳

佐伯精子氏



質疑応答



児童虐待防止ポスター



精神保健福祉士コース学生質問

3年 川下弘晶



新サークル長に引き継がれた。

挨拶 2年 土井彰子 手話通訳 神辺幸成



NPO法人 子ども虐待帽子全国ネットワーク・シンポジストの皆様・コーラスの皆様の協力、呉市社会福祉協議会、広島県西部子ども家庭センター、呉市子育て支援課の皆様、呉市後援、看護学部の支援、によりこのような公開講座を開催することができました。

今後も、ボランティアサークルのネットワークを拡大し地道に活動していきたいと思います。ご支援いただきました皆様、誠にありがとうございました。